

## 学校評価アンケートのご協力ありがとうございました

桜の花の蕾も膨らみ、春の訪れを感じる頃となりました。日頃は本校の教育推進に温かいご支援・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、2月中旬に保護者の皆様に後期学校評価のアンケートを実施させていただきました。お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。後期の学校の取組を通し、児童の姿や意識にどのような変容が見られたかをお尋ねしました。

「児童に身につけてほしい資質・能力」についてのアンケートを中心に置き、保護者の皆様へのアンケート項目も、教職員の自己評価項目も、全て児童アンケートに関連する項目にしました。

以下に示すグラフは

- ① 児童アンケート…児童自身がそのことをできていると思っているか。
- ② 教職員自己評価…教職員は、児童ができるようになるための支援・指導ができたと考えているか。
- ③ 保護者学校評価…保護者は、児童ができるように（身につけられるように）学校は支援・指導をしていると思われているか。

を表しています。グラフ内の4項目は時計回りに

児童は

よくできている
大体できている
あまりできていない
できていない

教職員は

できた
大体できた
あまりできていない
できていない

保護者は

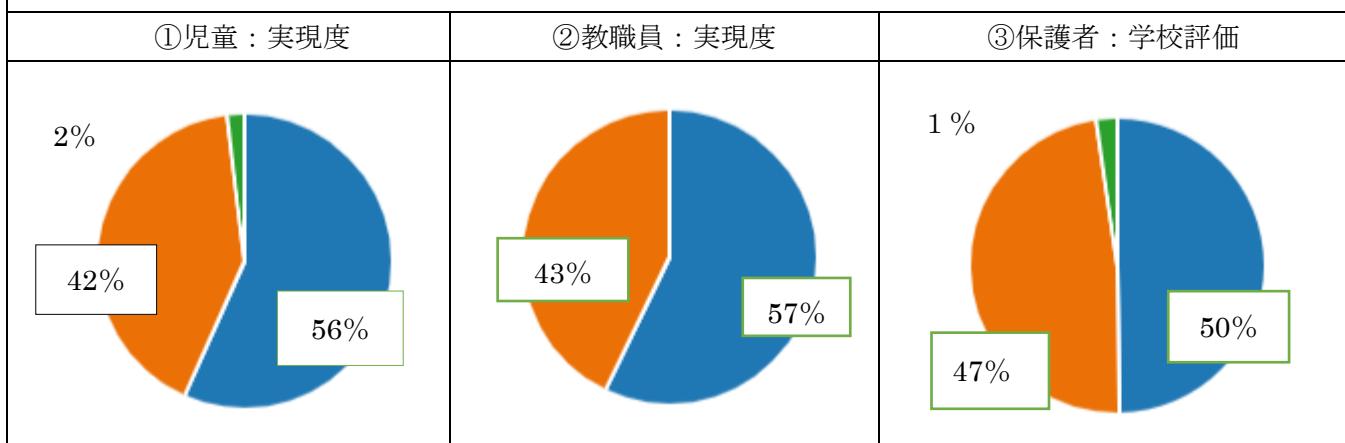
そう思う
大体そう思う
あまりそう思わない
そう思わない

となっています

1 ①友達や先生の話を聞くことができていますか。

②児童に友達や先生の話を聞くことができるよう支援・指導などができましたか。

③学校は、児童に友達や先生の話を聞くことができるよう支援・指導などをしていると思われますか。

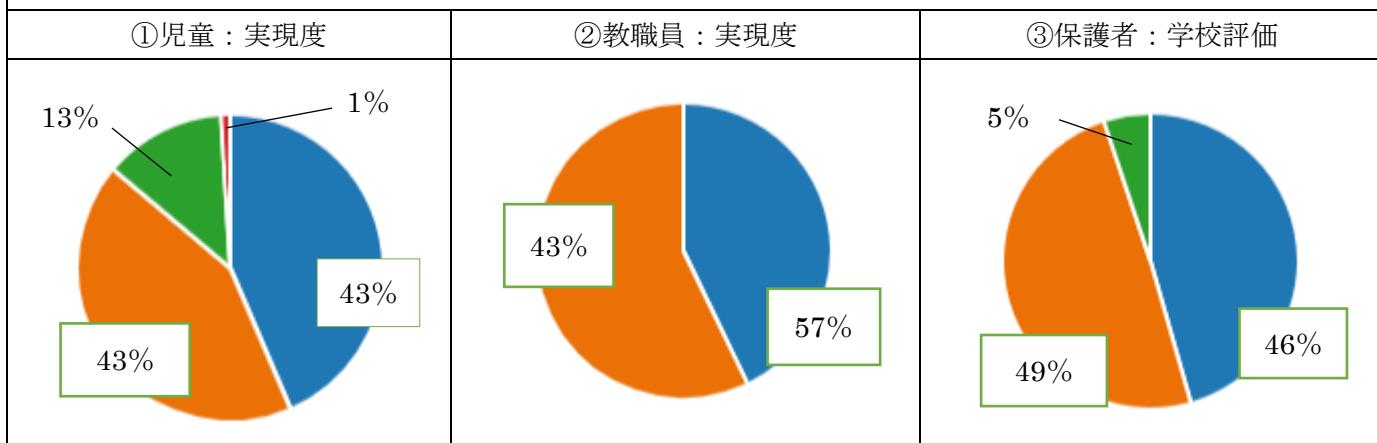


98%の児童が「よくできている」「大体できている」回答しています。保護者も「そう思う」「大体そう思う」と多くの方が回答してくださっています。前期と比べ児童も保護者も「話を聞く」ことについてマイナス評価が0%となりました。1年間を通し、話をしっかりと聞くことを日々の様々な教育活動を通し進めてきた成果だと考えます。これからも継続できるようにしていきます。

2 ①自分の考えや思いを話す（伝える）ことができますか。

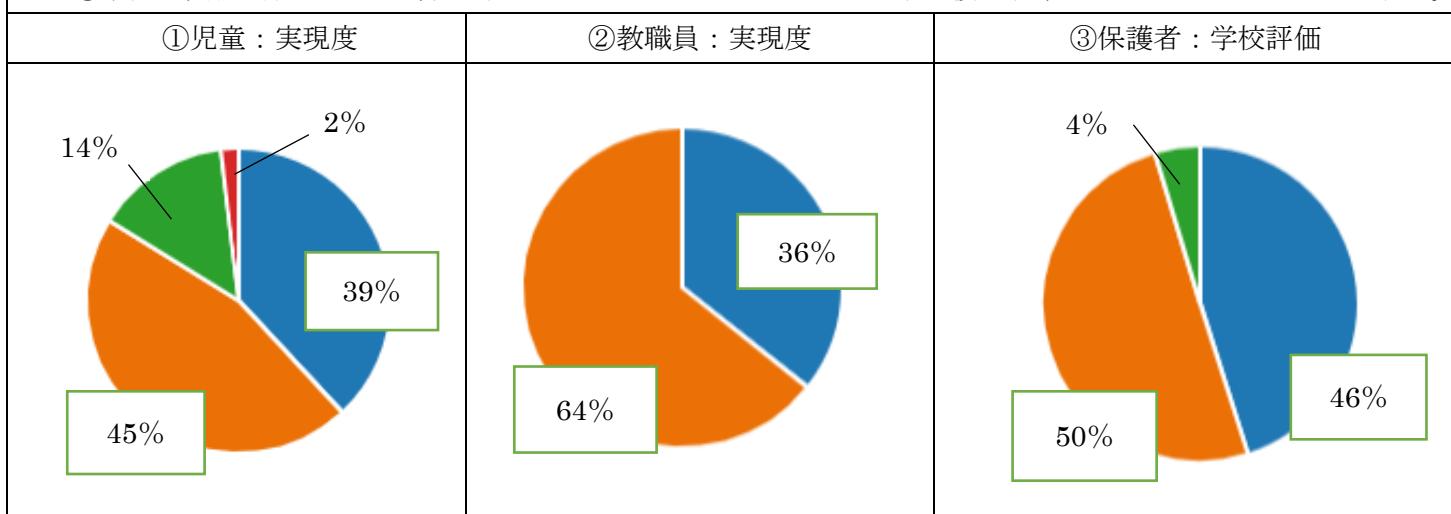
②児童に自分の考えや思いを話す（伝える）ことができるよう支援・指導などできましたか。

③学校は、児童に自分の考えや思いを話す（伝える）ことができるよう支援・指導などをしていると思われますか。



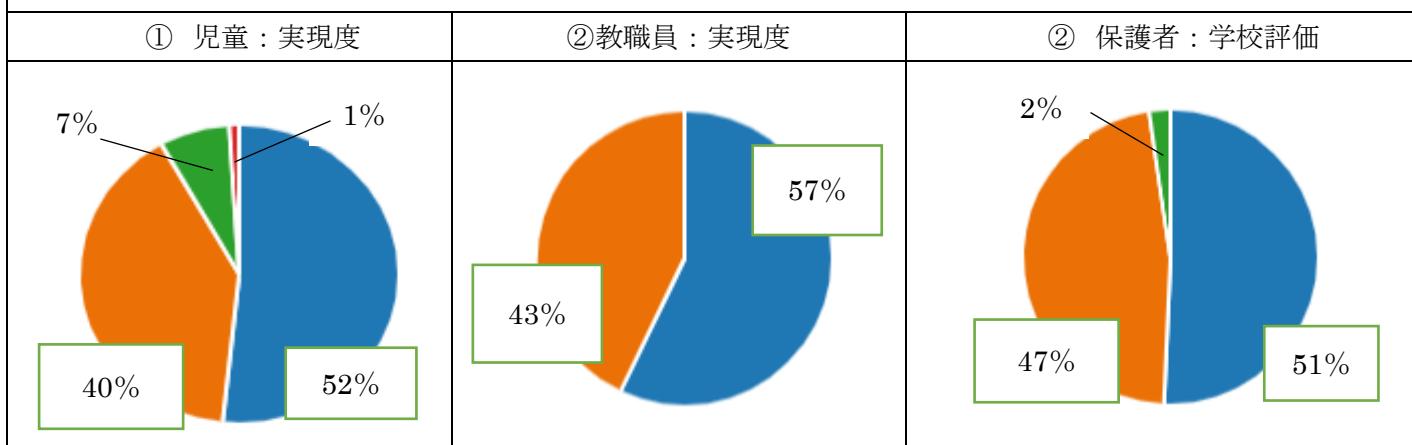
86%の児童が「よくできている」「大体できている」回答しています。前期とほぼ同様の結果となりました。しかし、保護者からは前期に比べ2%マイナス評価が増えました。今年度は「対話を通して学ぶ」ということを目指して授業を組み立てることも行ってまいりました。来年度以降も対話を大切にした授業は行っていきたいと考えています。今後も、「あまりできてない」「できていない」とマイナス評価をした児童が自信を持てるような支援・指導を工夫していきたいと思います。

- 3 ①話し合いをして自分の考えをまとめたり、深めたりすることができますか。  
 ②児童に話し合いをして自分の考えをまとめたり深めたりできるよう支援・指導などできましたか。  
 ③学校は、話し合いをして自分の考えをまとめたり深めたりできるよう支援・指導などをしていると思われますか。



8 4%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からも96%「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価をしていただきました。前期の結果を踏まえ、授業中や朝の時間を使い、教職員は児童がより活発な話し合いができるような取り組みを続けてきました。しかし、児童では16%、保護者からも4%マイナス評価があったことを、今後の課題とし、より具体的な支援を心がけ、児童が自分の考えを話したり友達の考えを聞いたりして学習を進めていくことが楽しい、またはそのような活動が出来ていると感じられるようにしていきたいと考えます。

- 4 ①授業ではめあてを確かめ、めあてに向かって学習することができますか。  
 ②授業でめあてを確かめ、めあてに向かって学習できるよう支援・指導などできましたか。  
 ③学校は授業でめあてを確かめ、めあてに向かって学習ができるよう支援・指導などをしていると思われますか。



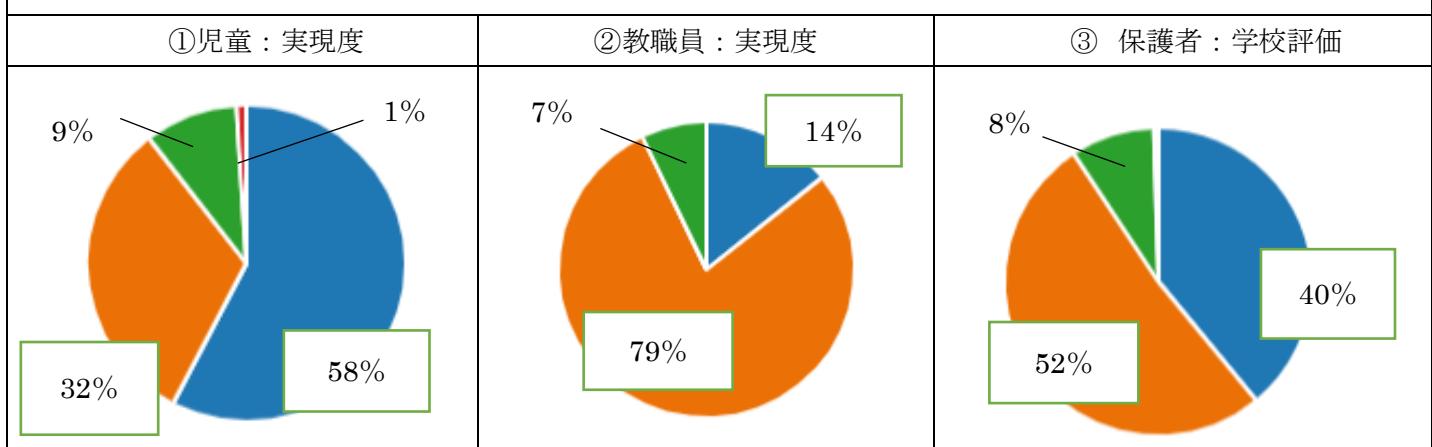
9 2%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からも96%の方からプラス評価をいただいています。今年度学習の始まりには、「めあて」を提示し、児童が「今日の学習はこのような事をするのだな」と意識を持って学習に向かうようにし、終わりにはその学習がどうであったかを振り返る機会を設ける取組を続けてきました。

また、教職員は「振り返り」は感想だけでなく、どのようなことが分かり、どのようなことが課題なのかを書いたり、話せたりするような指導も心がけてきました。今回8%の児童がマイナス評価していることを受け止め、めあてを意識した教育活動を今後も進めていきたいと考えています。

5 ①宿題や家庭での学習を自ら進んできますか。

②児童に宿題や家庭での学習を自ら進んできますかのように支援・指導などができるか。

③学校は、宿題や家庭での学習を自ら進んできますかのように支援・指導などをしているか。

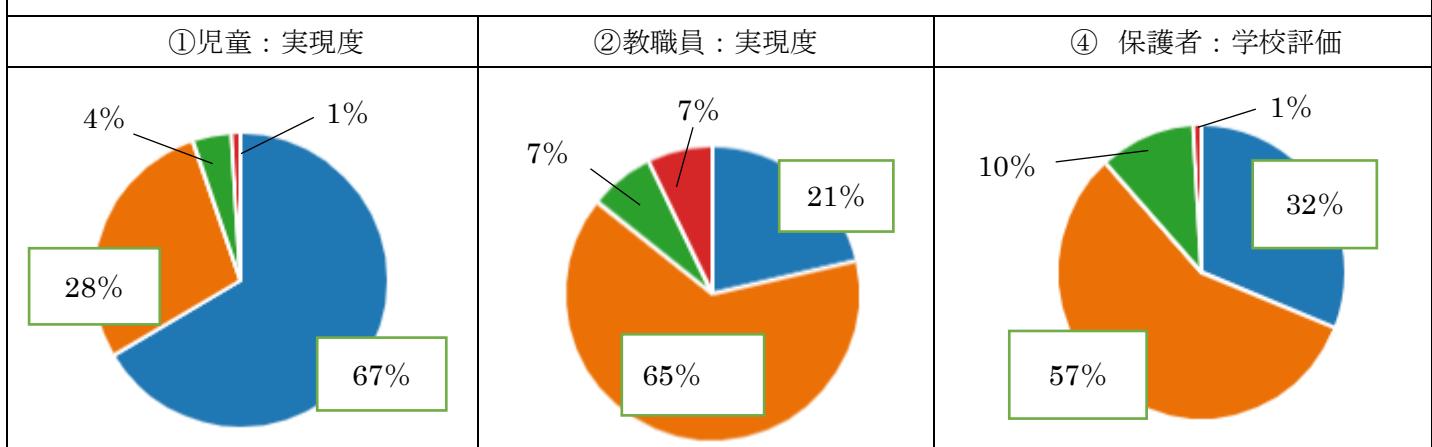


90%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。また、前期よりも「できていない」と回答した児童は少し減りましたが、依然10%の児童がマイナス評価をしています。保護者の方からは92%「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価してくださっています。学習内容の定着を狙った宿題を出したり、児童が自分の課題や興味のある事について、時間をかけ取り組む姿をねらいとした「自主勉強」を出したりしています。学校は、基礎基本の定着から、主体的に学ぶ力を付けることが大事だと考えています。今後も家庭と学校が連携しながら進めていきたいと思います。ご支援・ご協力よろしくお願いします。

6 ①タブレットを使った学習ができますか。

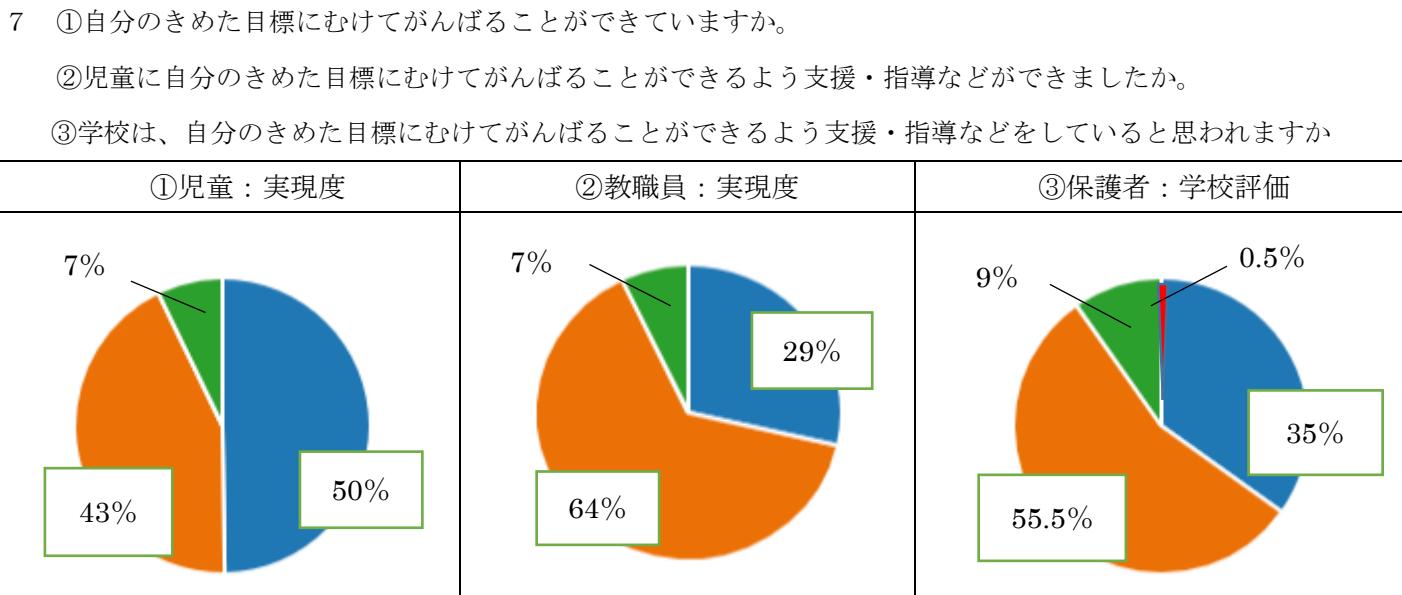
②児童にタブレットを使った学習ができるよう支援・指導などができるか。

③学校は、児童にタブレットを使った学習ができるよう支援・指導などをしている。

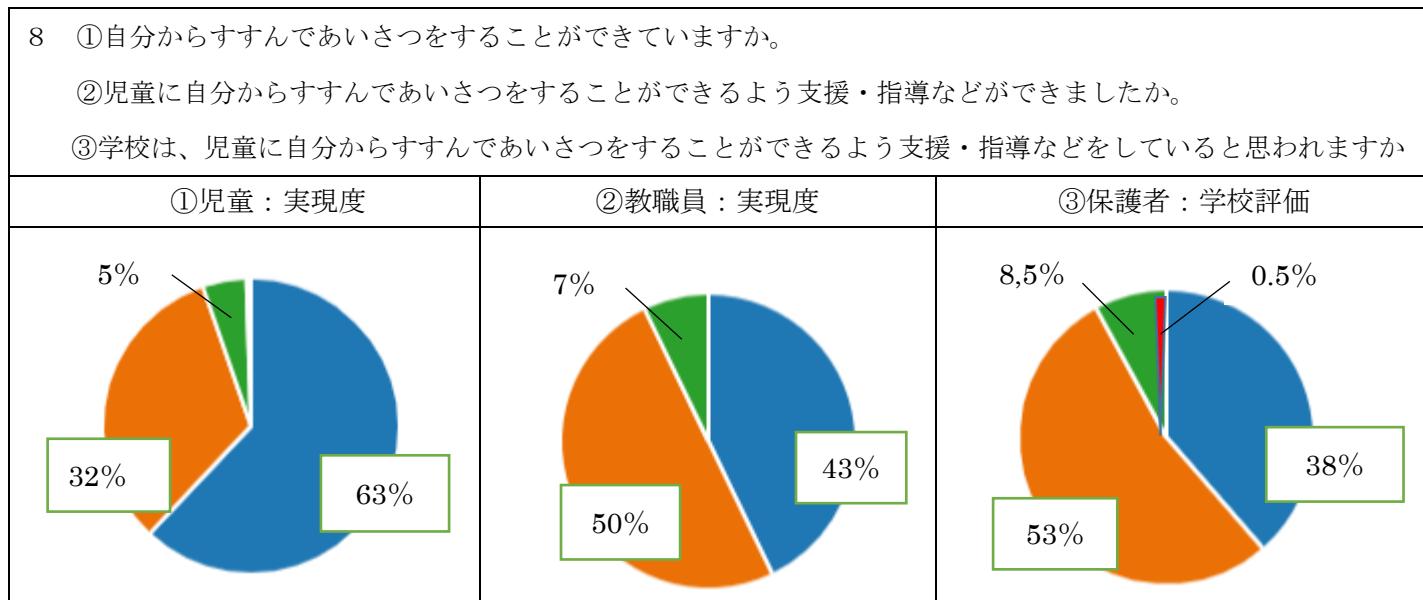


95%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からは89%「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価をいただきました。前期と比べ児童、保護者の回答が大きくプラス評価となりました。学習時間での活用だけでなく、後期はタブレット持ち帰り家庭学習等に活用した成果だと考えられます。しかし、必要以上にタブレットの向かっている時間が増えたなど、保護者の方からのご意見もありました。学習のツールとして有効に使うことを目指し、教職員も研修を深め、活用方法を提示していきたいと思います。

将来教室にタブレットをノート代わりとして使っている児童がいたり、従来のように手書きで記録している児童がいたりなど、多様な活用ができるようになればと考えています。

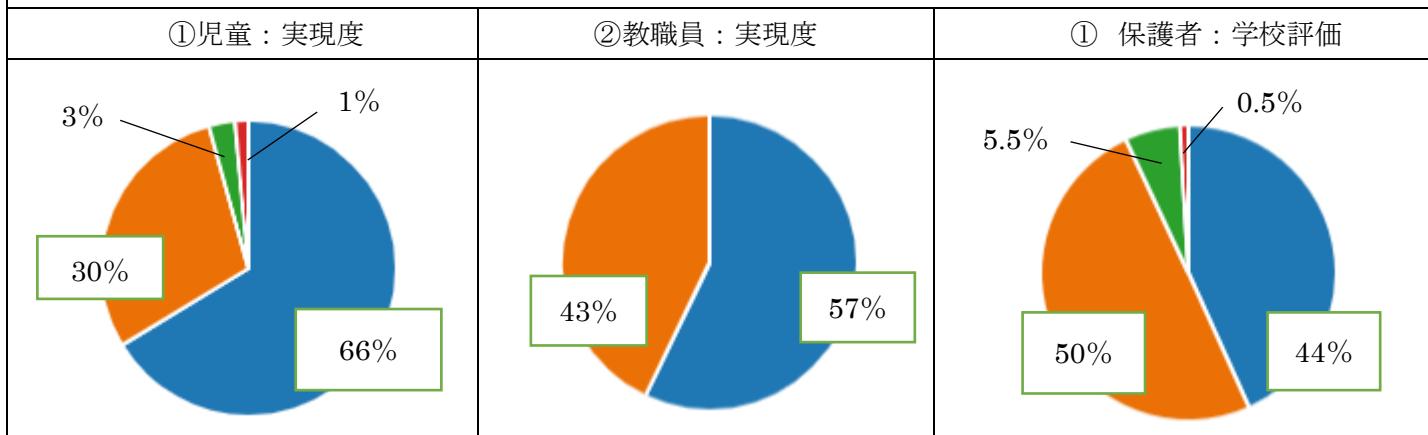


9 3 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からは9 0 . 5 %「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価がありました。学校は様々な機会を通し、児童に達成感や充実感が味わえるように学習活動を進めています。今年度は学校行事等に多く保護者の方にご来校いただき、児童の様子を参観していただける機会を設けることができました。学校からも「学校だより」や「ホームページ」を通して、児童の様子をお伝えすることを心がけてきました。そして、お家の方から褒めていただき嬉しかったと、児童の感想やふり返りから伺う機会がたくさんありました。児童にとって周りの大人からの励ましの言葉は、何よりうれしいものなのだと改めて感じました。

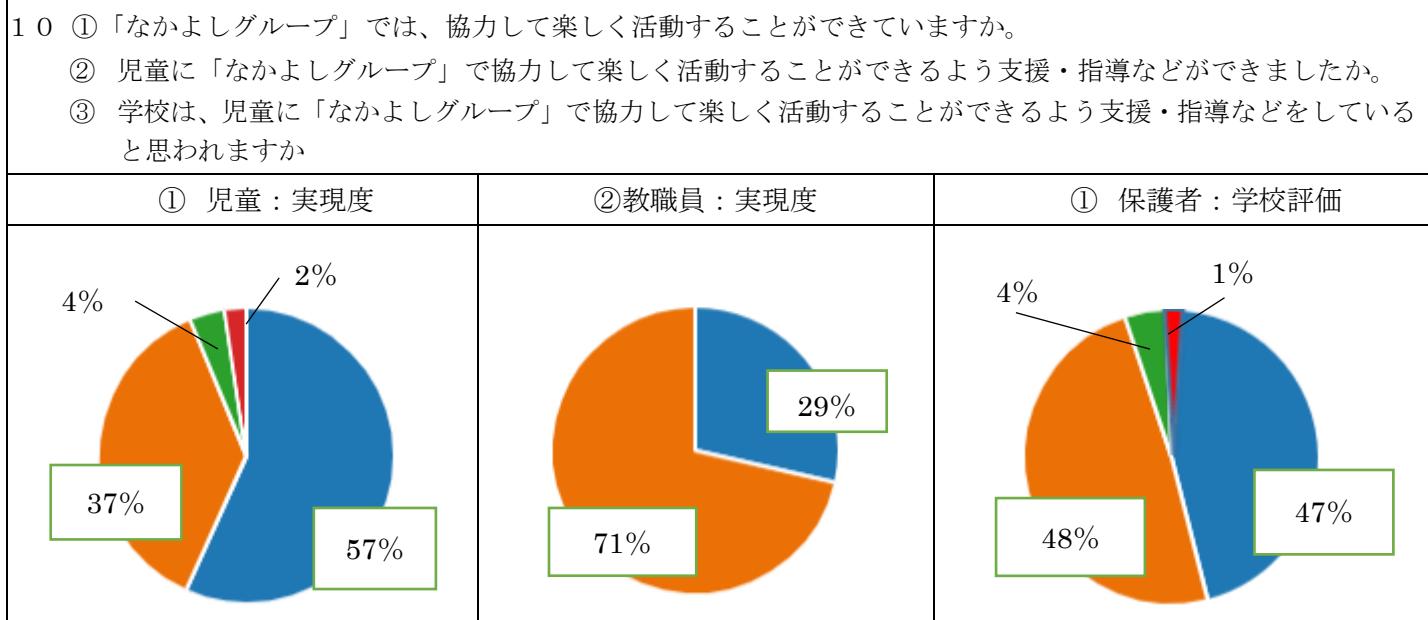


9 5 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。その中でも、6 3 %の児童が「よくできている」と回答しています。今年度、「しっかりいさつする子」を目指す子どもの姿とし、児童朝会で確認したり、児童会・育友会・加茂川中学校と連携し「いさつ運動」に取り組んだりしました。しかし、保護者の方からは、プラス評価が9 2 %あるものの、約8 %がマイナス評価でした。大きな声を出せなかつたり、恥ずかしかつたりすることもあるのだろうと思います。しかし、ともに学校生活を送る仲間や地域でお世話になっている方に届くような「いさつ」ができるようになってほしいと思います。

- 9 ①友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送っていますか。  
 ②児童に友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送ることができるよう支援・指導などができますか。  
 ③学校は、児童に友達や周りにいる人たちのことを大切にして、仲よく学校生活を送ることができるよう支援・指導などをしていると思われますか



9 6 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。特に「よくできている」と回答している児童が6 6 %と多いことは大変うれしい結果となりました。また、前回同様「あまりできていない」「できていない」とマイナス評価した4 %（人数にして10人未満）の児童には、どのような場面で大切にできず、仲よく学校生活が送れなかったのかを把握する事が大切だと思っています。そして保護者の方へは、学校の取組や児童の様子をお伝えすることなどを通して、益々のご理解を得たいと考えています。ご家庭でも引き続き周りの人を大切にし、仲よく学校生活送ることを話題にしていただけるようお願い申しあげます。

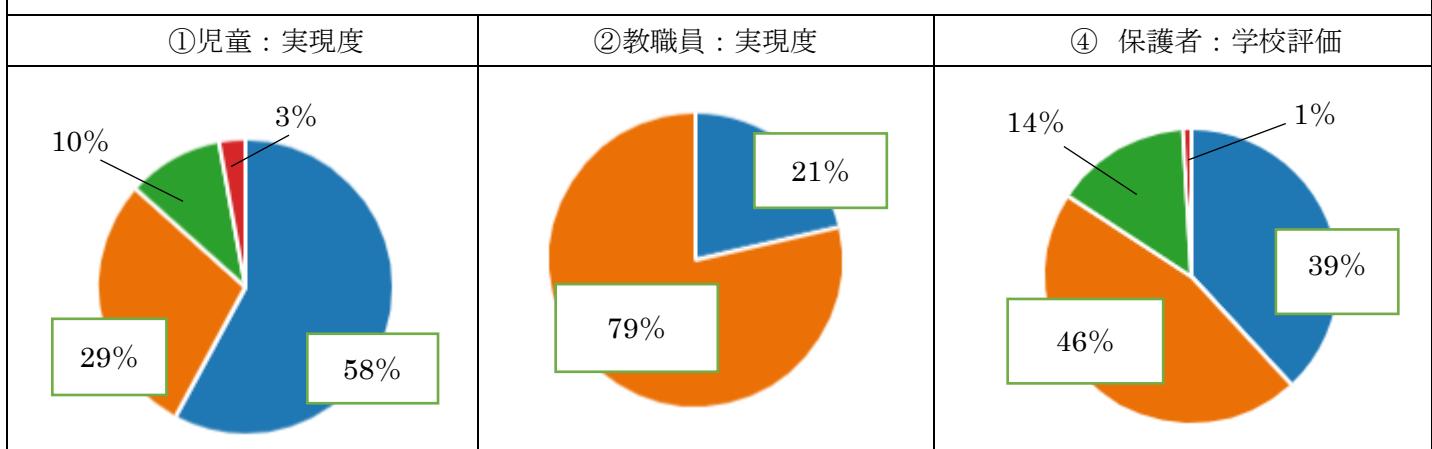


今年度は昨年度に比べ、「なかよしグループ」で活動する機会が増えました。また、一緒に遊んだり、掃除をしたりするだけでなく、決められたテーマについてグループで話し合う機会も設けました。対話を意識したこの活動では、低学年の児童が何を話していくのか分からず「楽しくない」と思っている様子がありました。教職員もなかよし集会実施後の振り返りで「話し合い活動」への支援が必要だと話し合いました。しかし一方で、高学年の児童が、低学年の児童も積極的に参加できるように声をかけていた姿もありました。児童には6 %、保護者にも5 %のマイナス評価がありましたが、「ともに」活動し異年齢児童の繋がりを感じることもあったと思います。教職員も今後、支援・指導を工夫し、なかよしグループの活動が充実するようにしていきたいと思います。

1 1 ①進んで運動をすることができていますか。

② 児童に進んで運動をすることができるよう支援・指導などができましたか。

③ 学校は、児童に進んで運動をすることができるよう支援・指導などをしていると思われますか。

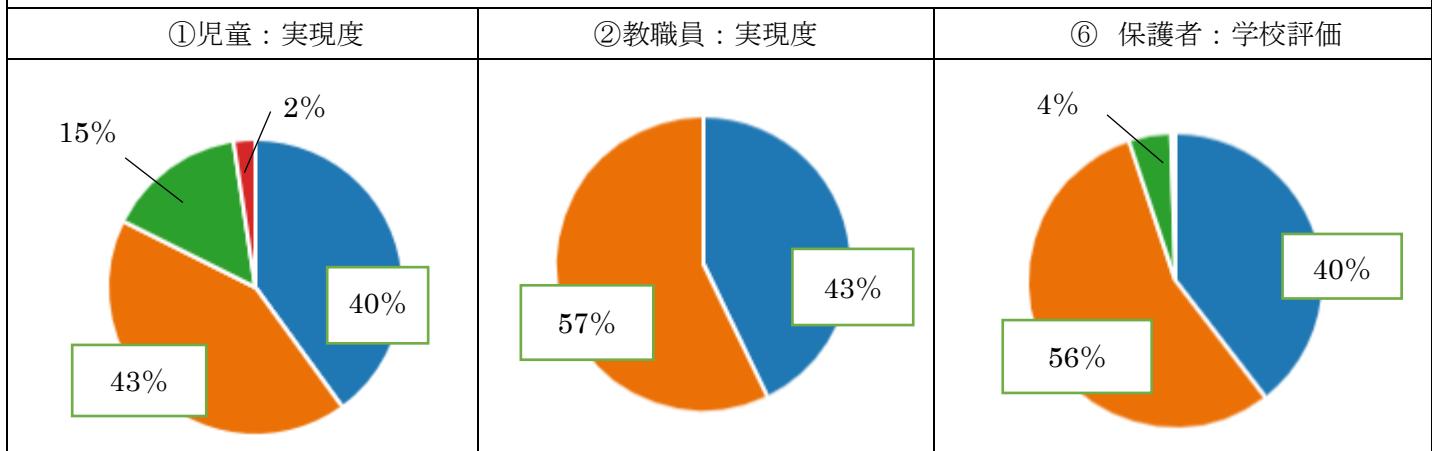


87%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。また、保護者の方から85%プラス評価がありました。学校では運動委員会が休み時間を利用し「からだほぐし」に取り組んだり、各クラスが曜日を決めて、「全員遊び」を計画したりして、運動する機会を設けています。しかし、タブレットを使う機会が増え、休み時間にタイピングの練習をしたり、インターネットを活用し調べる活動をしたりしている児童が増えている事も事実です。本年度は育友会主催の家庭教育講座でも運動について話を聞く機会がありました。今後も運動については様々な角度から支援していきたいと思います。先日大谷翔平選手から寄贈されたグローブを、それぞれのクラスが使える日を決め利用しています。今までグローブを触ったことのない児童がキャッチボールを楽しんでいる姿を見かけます。

1 2 ①よい生活習慣を身に付けていますか。

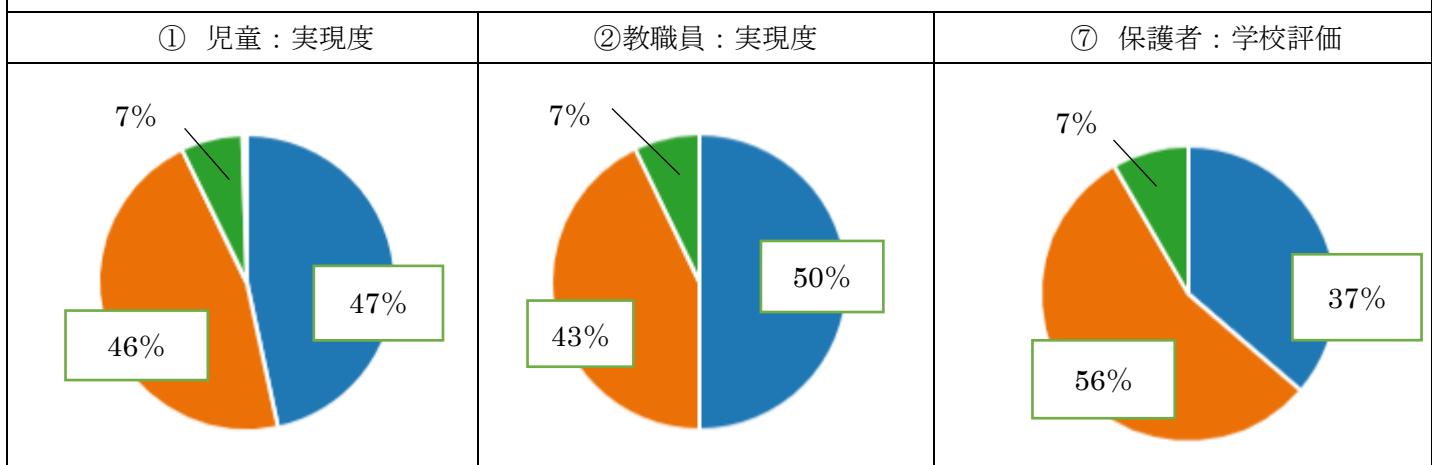
② 児童によい生活習慣を身に付けるよう支援・指導などができましたか。

⑤ 学校は、児童によい生活習慣を身に付けるよう支援・指導などをしていると思われますか。



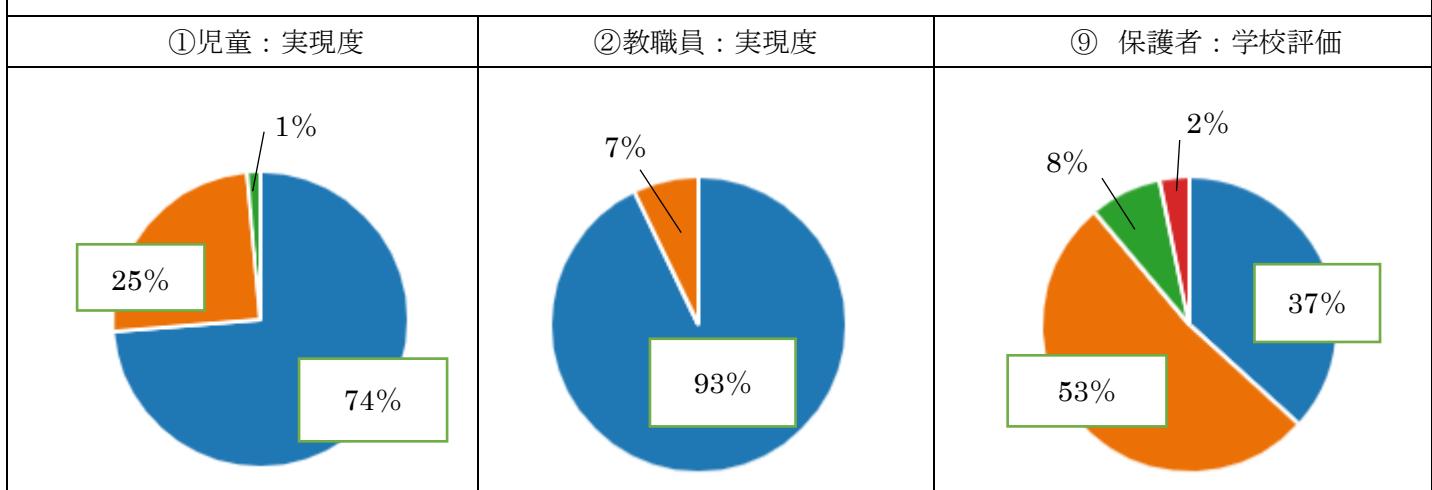
83%の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。特に、児童の17%は「よい生活習慣が身に付いている」とは思っていないという状況があります。就寝時刻やテレビ・ゲームに費やす時間など、要因は様々だと思いますが、健康を保つためにもよい生活習慣は意識できればと考えています。保健指導や保健だよりなどを通して、今後も児童の健康に関して、改善を図ることや見守ることを継続していくべきだと思います。

- 1 3 ①自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できていますか。  
 ②児童に自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できるよう支援・指導などができましたか。  
 ③学校は、児童が自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できるよう支援・指導などをしていると思われますか



9 3 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。前回よりも 6 %増え、4 7 %の児童が「自分でよく考えて行動し、よいと思う方を選んで行動できている」としっかり回答していることが大変うれしく思います。マイナス評価をしている 7 %の児童には、個別に声をかけるなど、今後自信を持って「できている」と評価できるように支援・指導をしていきたいと思います。今後も保護者の方や地域の方と連携し、こうした判断や行動ができるように支援していきたいと思います。

- 1 4 ①いじめは絶対にしないという気持ちをもって、学校生活を送っていますか。  
 ② いじめを絶対させないため支援・指導などできましたか。  
 ⑧ 学校は、いじめをしない・させないよう支援・指導などをしていると思われますか。



9 9 %の児童が「よくできている」「大体できている」と回答しています。保護者からも学校の取組に対して、9 0 %「そう思う」「大体そう思う」とプラス評価をしていただいています。教職員は機会がある毎に具体例を示し、いじめに対し敏感になるように支援・指導をしてきました。児童が「そうか こんな言葉を使ってはいけないな」「このような接し方をすれば相手は嫌な気持ちにならないんだ」など、分かりやすく伝える事を心がけてきました。保護者の方から「教職員は丁寧に対応している。」「児童の話をしっかりと聴き、子どもが安心、安全に学校生活が送れている。」などご意見をいただきました。これらを励みし「いじめは絶対にいけない」という気持ちをこれからも大切にし、児童同士が認め合い、よい関係を創り上げられるように支援・指導をしていきたいと思います。今後も家庭と学校が連携して、このような児童の意識を益々高められるようにご協力をお願いします。

自由記述欄に、記述していただいたご意見についてまとめました。

## 後期【よい点について】

### ○児童同士のつながりについて

- ・いつもありがとうございます。おかげさまで休み時間の遊びや係活動など楽しんでいるようです。
- ・意見交換の楽しさを感じているようで、今期は举手して自分の意見を伝えるようにしていると、本人から聞きました。
- ・いつもながら子どもたちが助け合ったり、認め合ったりして、幅広い交流関係が築けているのは嬉しく思います。帰宅後も外遊びをする時間が増えています。
- ・この一年でぐんと学習意欲やお友達や先生との関係など、学校生活において成長したと実感しております。
- ・2年生になって係活動でお友達と話し合いをしたり発表する機会が多く、子どもの自信につながり肯定感が上がっているように感じます。

### ○教職員の関わりについて

- ・いつも子どもに丁寧に関わってくださり感謝しています。
- ・いつもありがとうございます。ご多忙のなか、子どもへの温かいご指導に日々感謝しております。先生方のおかげで、我が子はとても楽しく学校へ通うことができています。生き生きと日々の様子を話してくれるので、とても安心しております。今後もどうぞ、よろしくお願ひいたします。
- ・いつも元気に楽しく学校に通えているのは、先生たちのおかげだと思っています。夜遅くまで明かりがついているので、先生たちを取り巻く環境が少しでも改善されることを願っています。
- ・いつも先生に褒めて頂いたことを、嬉しそうに教えてくれて、本人のやる気にも繋がり、感謝しております。いつもありがとうございます。
- ・秘密の特訓のおかげでかけ算ができるようになった。感謝しています。
- ・いつも温かく支えて頂き、ありがとうございます。1年生の子どもは毎日楽しく過ごすことができ感謝しております。
- ・多感な時期なので不安でしたが、楽しく学校に行けて先生がとてもフォローしてくださって助かっています。発表会などもすごく感動しました。ありがとうございます。

### ○行事、取組、その他について

- ・いつも大変お世話になりました、誠にありがとうございます。1年生、運動会の団体演技に学習発表会、どちらも本当に素敵で、たくさん感動しました。きめ細やかなご指導、誠に有り難うございました。
- ・いつも大変お世話になりました、誠にありがとうございます。今年度、初めて運動会を観させていただきました。全学年の子たちの頑張りを応援することができ、とても嬉しく思いました。中でも団体演技に関しましては、低・中・高学年、大変見事な発表で、とても心に響きました。紫明校ならではの、表現運動への伝統を感じました。感動を有り難うございました。
- ・おはなしタイムやなかよし集会など、子どもたちがいろいろ考えたり話し合ったりできる取組をしていただき、とても楽しそうです。ありがとうございます。
- ・パワーポイントを使った課題に取り組んでいるのを見て、時代に合わせた授業内容になっていることに驚きました。ありがとうございます。
- ・タブレットを使った活動では、子どもの平均的なITリテラシーの高さに驚きました。担任の先生におかれましては、子どものトラブルに素早く対応していただき、最善の策を尽くしていただけることにいつも感謝しています。
- ・ご近所の方に、「子どもたちが挨拶ができる素敵ですね」とお褒めいただいたことがあります、嬉しく思いました。
- ・いつもありがとうございます。中間休みや放課後などに、外遊びに行く・図書館へ行くなど自分がやりたいことを自由にでき、学校生活を楽しんでいる様子がよくわかります。
- ・子どもが安心して通える環境を整えていただき感謝申し上げます。

※よい点として評価をいただき、ありがとうございます。いただいた評価を励みにして引き続き、子どもたちによりよく関わったり、教育活動を充実させたりできるよう進めてまいります。

## 後期 【要望について】

### ○タブレットについて

- ・GIGA 端末は要改善。漢字の書き取りは判定が厳しく難しい。文章題はディスプレイが小さいため問題欄と回答欄の行き来で見づらい、など。GIGA 端末が得意な教科に限り、漢字の書き取りなどは従来通りドリルで良いと思う。
- ・タブレット学習は、そんなに必要ですか？毎日のように自宅に持ち帰り、眺めていて時間の浪費だと思います。
- ・タイピングの練習をよくやっているようですが、もっと実際に書いたりする学習が低学年には必要だと思います。
- ・タブレットが使えることも大切ですが、友人同士の直接の関わりからの学びが得られるのが学校という社会空間ならではだと思います。タブレットがあるとどうしてもそちらに依存してしまうと思うので、活用時間にメリハリはつけて頂きたいです。
- ・タブレット用の教育用ソフトを取り入れ江ほしい（桃鉄や E テレなど）
- ・子どもも興味を持ってタブレットを触っているようですが、休み時間もタイピングゲームをしている子が多いと聞きます。目を休めることも大切だということも、ぜひ子どもたちに伝えて行ってほしいです。
- ・「タブレットを使った学習」に関して、インターネット情報にふれる際のネットリテラシーや著作権・肖像権について、低学年から取り組みができないでしょうか（家でも話してはいますが）。
- ・タブレットについては、子どもも使いたい意欲もありますので、触れる機会をもっと積極的に取り入れてほしいです。

### ○アンケートについて

- ・アンケートの内容が漠然としすぎているため、答えにくい。
- ・アンケートなのに氏名記載を必須にするのはなぜですか？
- ・①アンケートに記名は不要と感じる②アプリに通知機能が欲しい③声がけ等、町別で区分けされているようだが、町内会に入れない家庭は自分の町名もわからないので、もう少し説明がほしい
- ・アンケートの項目に「知らない」「わからない」を追加してほしい。

### ○児童への関わりについて

- ・「自分の考えや思いを話す（伝える）ことも重要ですが、それと同じくらい、相手の考え方や思いをしっかり聴き、自分とは違う考えでも共感したり肯定したりするといった「聴く（傾聴）」の支援・指導もしていただければと思います。
- ・いつもいろいろとご丁寧に対応していただき感謝しております。子どもが自分から不安なことや悩んでいることを学校で打ち明けることができるようになってくれるといいなと思うところもあります。

### ○行事、取組、その他について

- ・なかよしグループでの活動が楽しいようですが、最初の1回の自己紹介では全員の名前を覚えきれなかったようです。最初の数回は名札をつけるなど、お互いの名前が覚えられるよう工夫して頂けたらなと思いました。
- ・運動会や学習発表会などの行事の時は、業者に撮影をお願いしてDVDや写真を販売して頂けると嬉しいです。
- ・鴨川でのマラソン大会であったり、大縄大会、運動会での騎馬戦など、昔の活動もなくさず開催してほしい。
- ・クラブ活動が今季はあと何回あるのかなど、スケジュールを前もって教えてもらえると助かります。
- ・学期末や新学期の荷物が多く、天候が悪いときなど少し安全面が気になることがありました。もう少し荷物を分散してもらえると低学年には負担が少ないと感じました。
- ・学級閉鎖後の補習授業でタイトになっているのか、学校生活にしんどさを感じているようです。オンライン授業の弊害も聞きますが、高学年などで活用できるなら一部導入する、板書・宿題で対応できるところはそのようにする、など後の学校生活が過密にならないよう工夫頂けるとありがたいです。
- ・難しいかもしれません、トイレの洋式化をもう少し進めてもらえると嬉しいです。
- ・教職員の顔と名前を4月の時点で、小学校だよりも学校のHPに掲載してほしい。

※ご意見をいただきありがとうございます。ご要望について、学校でも検討していきたいと思います。  
今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。